

# 令和2年度池・水路自然環境調査

## 1 調査場所の概要

### ① 曳舟川親水公園

(宝町・四つ木5丁目地区)

曳舟川自然再生区域に指定されている。水田や土で築いた小川をつかったほか、現地の自然に適した植栽を行い、自然が再生できる場として整備されている。



### ③ 蓮光寺池

(亀有1丁目)

亀有1丁目の蓮光寺の境内にあり、魚類や水生昆虫が生息する静かな池。



### ② 葛飾あらかわ水辺公園

(西新小岩3丁目～新小岩1丁目)

荒川河川敷内にあり、池、水路、原っぱ、ワンドなどをつくり「生物とふれあえる公園」として整備されている。



### ④ 新中川

(高砂1丁目～細田2丁目)

高水敷を掘り下げた人工干潟の周囲はコンクリート擁壁で護岸され、陸域との連続性はない。干潟の陸側には一面に大型の抽水植物のヨシが密生する。



## 2 水質調査結果

### ① 曳舟川親水公園（宝町 1～2 丁目先・四つ木 5 丁目先）

区分		調査地点	曳舟川親水公園（宝町 1～2 丁目先・四つ木 5 丁目先）				
		調査月日	5/22	8/17	11/17	2/1	平均
		採水時刻(時:分)	12:30	13:00	13:00	12:30	
一般項目	現場測定項目	天候	曇	晴	晴	曇	-
		気温(℃)	18.0	37.2	21.6	8.7	21.4
		流向	北	北	北	北	-
		水温(℃)	17.7	31.9	22.2	11.4	20.8
		色相	淡黄褐色	淡褐色	無色	無色	-
		臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-
		透視度(cm)	80	89	73	57	74.8
	生活環境項目	pH	8.26	9.94	8.34	8.20	8.69
		DO(mg/l)	8.6	12.6	12.2	13.5	11.7
		BOD(mg/l)	<0.5	5.2	1.0	1.6	2
		COD(mg/l)	6.3	8.4	4.4	5.4	6.1
		SS(mg/l)	34	13	6	6	14.8
		全窒素 T-N(mg/l)	0.72	1.27	2.08	3.94	2
		全りん T-P(mg/l)	0.167	0.209	0.160	0.218	0.189
その他	アンモニア性窒素 NH <sub>4</sub> -N(mg/l)	0.03	0.03	0.04	0.08	0.045	
	亜硝酸性窒素 NO <sub>2</sub> -N(mg/l)	0.005	0.012	0.004	0.028	0.012	
	硝酸性窒素 NO <sub>3</sub> -N(mg/l)	0.24	0.37	1.71	3.39	1.43	
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素(mg/l)	0.25	0.38	1.71	3.42	1.44	
	クロロフィル a(mg/m <sup>3</sup> )	-	3.7	-	<0.1	1.85	

※クロロフィル a は 8 月、2 月の年 2 回実施する。

※水質分析項目の < 表示の値は報告下限値より低いことを示す。

### ② 葛飾あらかわ水辺公園（西新小岩 3～新小岩 1 丁目先）

区分		調査地点	葛飾あらかわ水辺公園（西新小岩 3～新小岩 1 丁目先）				
		調査月日	5/21	8/17	11/16	2/1	平均
		採水時刻(時:分)	14:00	12:00	13:30	10:45	
一般項目	現場測定項目	天候	曇	晴	晴	曇	-
		気温(℃)	15.5	39.5	22.3	8.0	21.3
		流向	停止	停止	停止	停止	-
		水温(℃)	14.2	26.0	13.1	5.9	14.8
		色相	淡緑褐色	緑褐色	褐色	褐色	-
		臭気	土臭	強力ピ臭	カビ臭	微川藻臭	-
		透視度(cm)	27	16	66	64	43.3
	生活環境項目	pH	7.53	8.38	7.68	7.61	7.8
		DO(mg/l)	2.5	25.5	4	7.3	9.8
		BOD(mg/l)	9.6	11	3.3	2.7	6.7
		COD(mg/l)	31	35	20	7	
		SS(mg/l)	17	35	3	4	14.8
		全窒素 T-N(mg/l)	2.76	4.25	1.39	1.11	2.38
		全りん T-P(mg/l)	0.301	0.383	0.113	0.057	0.21
その他	アンモニア性窒素 NH <sub>4</sub> -N(mg/l)	0.37	0.06	0.1	<0.002	0.11	
	亜硝酸性窒素 NO <sub>2</sub> -N(mg/l)	0.005	<0.002	0.008	<0.002	0.007	
	硝酸性窒素 NO <sub>3</sub> -N(mg/l)	<0.01	<0.01	0.05	<0.01	0.013	
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素(mg/l)	0.01	<0.01	0.06	<0.01	0.018	
	クロロフィル a(mg/m <sup>3</sup> )	-	150	-	<0.1	75	

※クロロフィル a は 8 月、2 月の年 2 回実施する。

※水質分析項目の < 表示の値は報告下限値より低いことを示す。

③蓮光寺池（亀有1丁目25番）

区分		調査地点	蓮光寺池（亀有1丁目25番）				平均
		調査月日	5/22	8/17	11/17	2/1	
		採水時刻(時:分)	9:00	9:15	9:00	13:00	
一般項目	現場測定項目	天候	曇	晴	晴	曇	-
		気温(℃)	16.3	33.0	16.6	9.2	18.8
		流向	停止	停止	停止	停止	-
		水温(℃)	15.1	28.0	12.4	6.9	15.6
		色相	淡緑褐色	緑色	緑褐色	淡緑褐色	-
		臭気	無臭	川藻臭	無臭	無臭	-
		透視度(cm)	19	16	27	31	23.3
	生活環境項目	pH	7.46	7.64	7.18	7.34	7.41
		DO(mg/ℓ)	10.9	14.4	11.1	12.6	12.3
		BOD(mg/ℓ)	8.5	6.8	6.7	7.4	7.4
		COD(mg/ℓ)	31	33	31	5.6	25.2
		SS(mg/ℓ)	36	34	20	10	25
		全窒素 T-N(mg/ℓ)	2.49	2.32	2.08	1.80	2.17
		全りん T-P(mg/ℓ)	0.225	0.160	0.131	0.091	0.152
その他	アンモニア性窒素 NH <sub>4</sub> -N(mg/ℓ)	0.04	0.04	0.03	0.12	0.06	
	亜硝酸性窒素 NO <sub>2</sub> -N(mg/ℓ)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	
	硝酸性窒素 NO <sub>3</sub> -N(mg/ℓ)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素(mg/ℓ)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
	クロロフィルa(mg/m <sup>3</sup> )	-	10.1	-	6.4	8.25	

※クロロフィルaは8月、2月の年2回実施する。

※水質分析項目の<表示の値は報告下限値より低いことを示す。

④新中川（高砂1丁目先～細田2丁目先）

区分		調査地点	新中川（高砂1丁目先～細田2丁目先）				平均
		調査月日	5/21	8/17	11/16	2/1	
		採水時刻(時:分)	9:30	8:40	9:30	9:00	
一般項目	現場測定項目	天候	曇	晴	晴	曇	-
		気温(℃)	17.2	37.5	19.3	2.1	19.0
		流向	北	北	北	北	-
		水温(℃)	15.9	26.0	17.1	8.4	16.9
		色相	淡黄褐色	淡褐色	淡褐色	淡褐色	-
		臭気	無臭	土臭	微土臭	無臭	-
		透視度(cm)	60	32	40	31	40.8
	生活環境項目	pH	7.38	7.56	7.51	7.53	7.50
		DO(mg/ℓ)	5.9	7.8	6.7	9.4	6.7
		BOD(mg/ℓ)	1.4	1.9	0.7	2.6	1.65
		COD(mg/ℓ)	5.1	6.6	5.3	6.1	5.8
		SS(mg/ℓ)	13	43	25	18	24.8
		全窒素 T-N(mg/ℓ)	2.26	2.77	5.69	6.44	4.29
		全りん T-P(mg/ℓ)	0.168	0.306	0.260	0.361	0.274
その他	アンモニア性窒素 NH <sub>4</sub> -N(mg/l)	0.28	0.11	0.43	0.61	0.36	
	亜硝酸性窒素 NO <sub>2</sub> -N(mg/ℓ)	0.047	0.041	0.096	0.108	0.073	
	硝酸性窒素 NO <sub>3</sub> -N(mg/ℓ)	1.52	1.88	4.26	4.01	2.92	
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素(mg/ℓ)	1.57	1.92	4.36	4.12	2.99	
	クロロフィルa(mg/m <sup>3</sup> )	-	6.8	-	18.1	12.5	

※クロロフィルaは8月、2月の年2回実施する。

※水質分析項目の<表示の値は報告下限値より低いことを示す。

### 3 魚類調査結果

十は、おおむね50～99個体 十十は、おおむね100個体以上

NO	目名	科名	種名	調査地点								希少種		かつしからしさ	注意が必要な種	備考				
				① 曳舟川親水公園		② 葛飾あらかわ水辺公園		③ 蓮光寺池		④ 新中川		環境省RL	東京都RDB(区部)							
				5/22	11/17	5/21	11/16	5/22	11/17	5/21	11/16									
1	ウナギ	ウナギ	ニホンウナギ							2		EN	VU							
2	コイ	コイ	コイ(飼育型)	1	1					1	3					外来				
3			ゲンゴロウブナ			1							×				国内外来			
4			タイリクバラタナゴ			1												外来		
5			マルタ											*						
6			モツゴ			+	+	+	3											
7			ニゴイ								1	2		NT						
8			コイ科								1	3						稚魚		
9			ボラ	ボラ	ボラ						3	4								
10	メナダ												NT							
11	カダヤシ	カダヤシ	カダヤシ	5	++	+	4	3	3		1				特	外来				
12	スズキ	スズキ	スズキ																	
13			クロサギ	クロサギ								1								
14			ハゼ	マハゼ	マハゼ						+	2				○				
15					アシシロハゼ							+	+		*					
16					アベハゼ							2			NT					
17					シモフリシマハゼ															
18					ヌマチチブ								+	+		*				
19					クロダハゼ						+	+								
20					トウヨシノボリ類				7	+										
21					スミウキゴリ								3							
22	ジュズカケハゼ						6	3				NT	VU							
合計 5目 7科 22種				2種	2種	4種	4種	4種	4種	10種	9種	3種	8種	1種	1種					
				2種		5種		4種		13種										

※ 表中の数字は確認個体数を表す。+：おおむね11～99個体 ++：おおむね100個体以上  
 ※ 環境省RL：「環境省レッドリスト2020」(環境省、2020)の掲載種。  
 (EX：絶滅 EW：野生絶滅 CR+EN：絶滅危惧I類 CR：絶滅危惧IA類 EN：絶滅危惧IB類 VU：絶滅危惧II類 NT：準絶滅危惧 DD：情報不足 LP：絶滅のおそれのある地域個体群 ×：掲載種であるが、外来種または国内外来種であるもの)  
 ※ 備考  
 外来：国外外来種。おおむね以下の資料に従った。「外来種ハンドブック」(日本生態学会編、2002)、  
 「侵入生物データベース」(国立環境研究所、<https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/index.html>)  
 国内外来：国内に分布するが、葛飾区には自然分布しない種。



ニホンウナギ  
(絶滅危惧)



ウシガエル  
(特定外来生物)

#### 4 水生昆虫・底生動物、野鳥等

調査地点	水生昆虫・底生生物等	野鳥
曳舟川親水公園	(水生昆虫)・オオシオカラトンボ・シオカラトンボ・アメンボ・ヒメアメンボ・ケシカタビロアメンボ属・コガタシマトビケラ属・カガンボ科・ユスリカ科・ヒメトビケラ科 (底生動物)・アメリカツノウズムシ・サカマキガイ・タイワンシジミ・フロリダマミズヨコエビ・カワリヌマエビ属アメリカザリガニ・アメリカナミウズムシ・イトミミズ目・スジエビ	・カルガモ・ドバト・キジバト・ハクセキレイ・ヒヨドリ・スズメ・ムクドリ・ハシブトガラス・ハシボソガラス・カワラヒワ・コサギ・オナガ・アオサギ・ツバメ
葛飾あらかわ水辺公園	(水生昆虫)・ヒメアメンボ・ケシカタビロアメンボ属・チビゲンゴロウ・シオカラトンボ・コムズムシ属・コマツモムシ (底生動物)・モノアラガイ科・サカマキガイ・ヒラマキガイ科・イトミミズ目・フロリダマミズヨコエビ・カワリヌマエビ属・スジエビ・アメリカザリガニ・クロベンケイガニ・ベンケイガニ・ハマトビムシ科・テナガエビ	・カルガモ・ドバト・カワウ・アオサギ・ダイサギ・コサギ・チュウシャクシギ・イソシギ・ユリカモメ・オナガ・ハシボソガラス・ハシブトガラス・シジュウカラ・ツバメ・ウグイス・オオヨシキリ・ムクドリ・スズメ・ハクセキレイ・セグロカモメ・カワセミ・チョウゲンボウ・モズ・ヒヨドリ・アオジ
蓮光寺池	(水生昆虫)・コシアキトンボ・アメンボ・ケシカタビロアメンボ属・ユスリカ科・シオカラトンボ (底生動物)・イトミミズ目・アメリカザリガニ	・ドバト・キジバト・オナガ・ハシブトガラス・シジュウカラ・ツバメ・ムジセッカ・ムクドリ・スズメ・カワラヒワ・ヒヨドリ・ウグイス・ハクセキレイ
新中川	(水生昆虫)・ナゴヤサナエ・ミズギワカメムシ (底生動物)・カワヒバリガイ・タイワンシジミ・カワゴカイ属・ハマトビムシ科・ヨコエビ目・ヒメフナムシ属・テナガエビ・クロベンケイガニ・ベンケイガニ・モズクガニ・シタラエビ	・カルガモ・ドバト・キジバト・カワウ・アオサギ・ダイサギ・チュウサギ・キアシシギ・イソシギ・コアシサシ・オナガ・ハシボソガラス・ハシブトガラス・シジュウカラ・ツバメ・イワツバメ・ヒヨドリ・ムクドリ・スズメ・ハクセキレイ・カワラヒワ・ヒドリガモ・ホシハジロ・ゴイサギ・オオバン・モズ・ウグイス

絶滅危惧ⅠB類：チョウゲンボウ

絶滅危惧Ⅱ類：ダイサギ、コサギ、オオバン、モズ、オオヨシキリ

留意種：テナガエビ、スジエビ、クロベンケイガニ、モズクガニ

情報不足：ナゴヤサナエ

特定外来生物：カワヒバリガイ



コサギ  
(絶滅危惧Ⅱ類)



テナガエビ  
(留意種)